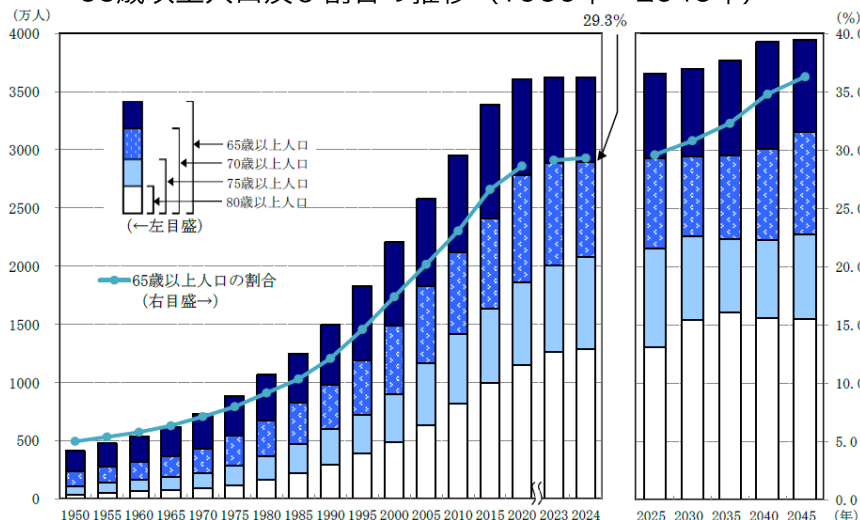


福祉用品に関する試験のご紹介－歩行器－

2024年9月15日現在での総務省統計局の調査によると、我が国の総人口は前年に比べ59万人減少している一方、65歳以上人口は3625万人と前年に比べ2万人増加し、過去最多となりました。また、総人口に占める65歳以上の割合は29.3%と前年に比べ0.2ポイント上昇し、過去最高となっています。

65歳以上人口及び割合の推移（1950年～2045年）



出典：総務省 統計トピックNo.142 統計からみた我が国の高齢者－「敬老の日」にちなんで－

このような超高齢化社会の中で、高齢者や障害のある方々の自立した社会生活を支援する為に、福祉用具は大きな役割を担っています。

現在様々な福祉用具が販売されておりますが、歩行補助具の1つである「歩行器」は使用者が体を預けて使用する為、強度、耐久性などを事前に確認しておくことが重要です。

ポークンではJIS T 9264「福祉用具－歩行補助具－歩行器」において強度、耐久性の評価をしております。

JIS T 9264「福祉用具－歩行補助具－歩行器」

静的強度試験、耐久性試験

通常使用における強度や繰り返し使用における耐久性を評価する試験

試験方法	要求性能
左右のハンドグリップの後方参照点を結ぶ線の中心に幅30mmの荷重用当て板を介して規定の荷重、時間、周期、回数を鉛直方向に加える。 本体の静的強度：1500N×5秒以上×1回 耐久性：800N×20万回 （毎分60回を超えない）	本体の静的強度： 亀裂又は破損があってはならない。 脚部がその先ゴムを貫通してはならない。 耐久性： 調節及び折畳み機構が意図した通りに働く。 亀裂又は破損があってはならない。 脚部がその先ゴムを貫通してはならない。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

生活産業資材事業本部

03-5669-1382

■東京生活用品試験センター

〒135-0001 東京都江東区毛利1丁目12番1号

06-6577-0124

■大阪生活用品試験センター

〒552-0021 大阪府大阪市港区築港1丁目6番24号

一般財団法人ポークン品質評価機構 <https://www.boken.or.jp>